



守ろう!

先どる危機管理 安全・安心のまち



7さいめせんのこうつうあんぜん

歩行中の交通事故による死傷者数を年齢別に見ると、7歳が特に多くなっています。小学生になり、行動範囲が広がることが一因です。

このため、大人と子どもの目線の違いや子どもの行動特性を考慮して、地域ぐるみで道路の安全点検を行い、誰もが安心して歩ける環境づくりを目指す「7さいめせんのこうつうあんぜん」に取り組んでいます。

今年4月には通学風景を観察し、専門家のアドバイスをもとに「通学路点検チェックリスト」を作成。子どもたちが今日も元気に「ただいま!」と帰って来られる毎日を、みんなでつくっていきましょう。

[問] 道路課道路安全推進室 ☎ 0952-25-7156
✉ douro@pref.saga.lg.jp

詳しくは
コチラ



大人と子どもの
見え方や行動の違い

対策例

横断歩道周辺の
低木撤去

低木を撤去

見えない

大人の目線

子どもの目線

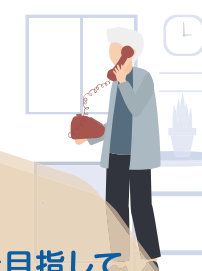
“もしも”に備える避難所づくり

災害時に避難所で安心して過ごせるよう、市町や関係団体と連携し、避難所環境のさらなる充実を進めています。

上下水道などが止まり、トイレが使えなくなる場合に備えたトイレカーやトイレコンテナ、乳幼児やペットと避難する方のためのベビーケアルームやペット用ケージ・テントなど、多様な事情に配慮した環境づくりも進めます。

平時から備えることで、災害に強い佐賀県を目指します。

[問] 危機管理防災課 ☎ 0952-25-7362
✉ kikikanribousai@pref.saga.lg.jp

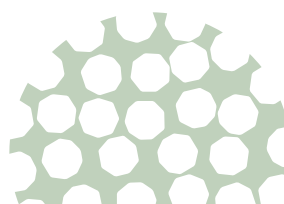


県内の特殊詐欺ゼロを目指して

今年6月末時点の県内の特殊詐欺の被害額は約9億6,216万円で、昨年に引き続き、深刻な被害状況となっています。近年は警察官と偽って金銭を要求する「ニセ警察詐欺」や、SNSで投資を勧め金銭をだまし取る「SNS型投資詐欺」が多数発生しています。

被害防止には詐欺電話のブロックや国際電話不取扱受付センターへの申し込み、警察庁が推奨するアプリのインストールが有効です。詐欺被害を未然に防ぐことで、安全安心な暮らしの実現を目指します。

[問] 警察本部 生活安全企画課
☎ 0952-24-1111(代表)
✉ keisatsubouhan@pref.saga.lg.jp



詳しくは
コチラ

